

2020年度

エコアクション21 環境経営レポート

(対象期間 : 2020年10月1日 ~ 2021年9月30日)



【重機運搬】 自社保有の解体機を自社運搬します。
車両：25t トレーラ / 重機：SK210 (0.7クラス)



株式会社
西菱環境開発

本社：長崎県長崎市三京町2750番1

作成日：2022年5月13日

【 目 次 】

1.環境経営方針	2項
2.事業活動の概要	3項
3.設備等の概要	7項
4.処理工程図(産業廃棄物フロー)	11項
5.実施体制	12項
6.環境への負荷の状況	14項
7.環境経営目標と主要な環境経営計画の内容	15項
8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況 及びその評価結果	16項
9.環境コミュニケーションの記録	19項
10.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟などの有無	20項
11.代表者による全体の取組状況の評価と見直し・指示	20項

1.環境経営方針

株式会社 西菱環境開発 環境経営方針

1. 基本理念

株式会社西菱環境開発は、事業活動を行う上で、環境の保全を経営の重要課題の一つとして認識し、事業活動の中で環境に与える影響を的確に把握すると共に、地球環境及び地域環境に配慮した事業活動を行う企業を目指します。

この実現のため、以下の環境経営方針を定め、全ての従業員に周知し、その方針に基づいて自主的・積極的に環境の保全及び継続的改善に努めます。

2. 環境経営方針

(1) 省資源・省エネルギー活動の推進

事業活動における環境配慮を行い、電力・紙・水等の資源、ガソリン・軽油および灯油の使用量の節減等、温室効果ガス等の低減に努めます。車両及び重機の導入に当っては低燃費仕様を考慮します。また塗料などの化学物質の適性管理に努めます。

(2) 産業廃棄物処理・建設の事業を通じてリサイクル活動を推進し資源の循環型社会構築に貢献

事業所から出る廃棄物を最小限にする努力をし、事業活動を通しリサイクル率の向上を目指し、最終処分排出物を削減します。

(3) 環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び条例等を遵守します。

(4) 継続的環境改善の実施

環境保全に関する目標を設定し、取組結果を点検・評価することにより、さらなる継続的な環境改善につなげていきます。

(5) 情報提供と地域の環境活動・施策への協力

環境経営レポートを公表するなど、社内外に対して環境に関する情報の提供を行うと共に、地域社会の一員として地域の環境活動並びに施策に積極的に協力します。

制定	2006年4月15日
改定	2012年12月8日
改定	2018年10月1日
改定	2019年10月1日

株式会社 西菱環境開発
代表取締役 **西村邦俊**

2.事業活動の概要

1-1) 事業所名及び代表者名

事業者名 株式会社 西菱環境開発
代表者名 代表取締役 西村 邦俊
設立 1993年4月1日
資本金 20,000千円

1-2) 所在地

本社 〒851-2206:長崎県長崎市三京町2750番1
時津総合事務所 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地
時津支店 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1525番地
長崎支店 〒851-1125:長崎県長崎市園田町243番地22
資材センター 〒851-2107:長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1439番地31

1-3) 環境管理の責任者及び担当者の連絡先

環境管理責任者 総務部 次長 浜辺 賢司
環境管理担当者 総務部 係長 片岡 晋彬
TEL 095-814-2229
H.Pアドレス <http://www.seiryokankyo.co.jp/>
メールアドレス seiry@seiryokankyo.co.jp

1-4) 対象範囲

認証・登録番号 0001142
認証・登録日 2008年11月1日
適用事業場 三京本社、時津総合事務所、時津支店、長崎支店、資材センター
適用範囲 当社は全組織・全活動を対象としています。

1-5) 事業内容及び許・認可

- 産業廃棄物・収集運搬業、中間処理業 許認可別紙明細
- 特別管理産業廃棄物収集運搬業 許認可別紙明細
- 一般廃棄物収集運搬業 許認可別紙明細
- 一般貨物自動車運送事業 九運自第2514号
- 特定建設業 長崎県知事(特-29)第9588号
許可の有効期限 平成29年6月1日～平成34年5月31日
土木工事業、建築工事業、とび・土工工事業、水道施設工事業、解体工事業
- リース業(建設機材)
- 第1種フロン回収業

1-6) 事業の規模

(事業年度:10月～翌年9月)

項目	2018年度	2019年度	2020年度
売上高 (万円)	190,093	196,447	186,124
従業員数 (人)	116	121	115
床面積 (㎡)	2,637	2,637	2,637
総敷地面積 (㎡)	41,163	41,163	41,163

1-7) 受託した一般・産業廃棄物、特別管理産業廃棄物の処理量

項目	2018年度	2019年度	2020年度
・廃棄物収集運搬量 (トン)(合計)	84,816	110,585	89,804
・産業廃棄物収集運搬量 (トン)	84,649	110,395	89,662
・特別管理産業廃棄物収集運搬量 (トン)	59.3	31.6	34.9
・一般廃棄物収集運搬量 (トン)	107.3	158.56	106.7
・廃棄物中間処分量 (トン)	96,705	123,575	106,594
・廃棄物再資源化量 (トン)	87,835	112,883	94,943
・再資源化率 (%)	90.83%	91.35%	89.07%
・中間処理後に最終処分を委託する量(トン)	8,870	10,692	11,651

1-8) 廃棄物処理料金

収集運搬・処理料金は物品・量により異なりますのでお問合せください。
お問合せ先:095-814-2229

1-8) 廃棄物許可内容

2021年9月30日現在

◇産業廃棄物収集運搬業

許可区域	許可年月日	積替え保管行為	対象廃棄物														備考					
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	鋳さい	がれき類	動物の死体	13号廃棄物	石綿含有廃棄物	水銀使用製品産業廃棄物	水銀含有ばいじん
佐賀県	2020年10月6日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	—	○	—	—	○	○	○
04107004000	2027年10月5日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
福岡県	2019年2月6日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	—	○	○	○	○	○	○	—	—	○	○	○
04000004000	2026年2月5日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山口県	2021年9月15日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
03500004000	2028年9月14日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
長崎県	2018年6月24日	あり詳細8頁	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
04210004000	2025年6月23日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
熊本県	2015年8月4日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
04305004000	2022年5月17日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大分県	2018年2月27日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
04402004000	2025年2月26日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
宮崎県	2018年7月14日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
04500004000	2025年7月13日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
鹿児島県	2021年8月28日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
04601004000	2028年8月27日		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

■ *はその後更新済み。

☆廃棄物処理業者の優良性評価制度における情報開示項目。なお、当社はこの評価制度の基づく情報開示を平成18年3月より実施しています。

◇産業廃棄物処分量

許可区域	許可年月日	事業の区分	対象廃棄物																
			燃え殻	汚泥	廃油	廃酸	廃アルカリ	廃プラスチック類	紙くず	木くず	繊維くず	動植物性残さ	ゴムくず	金属くず	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず	鉱さい	がれき類	動物の死体	13号廃棄物
長崎県	2014年7月24日	中間処理																	
04220004000	2021年5月19日																		
長崎市	2020年9月10日	中間処理		○															
07921004000	2027年9月9日																		
佐世保市	2021年1月18日	中間処理													○		○		
08022004000	2028年1月17日																		

◇特別管理産業廃棄物収集運搬業

許可区域	許可年月日	保管替え 積替え 行為	対象廃棄物																
			廃油	廃酸	廃アルカリ	鉱さい	ばいじん	燃え殻	汚泥	廃石綿等									
佐賀県	2015年1月31日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04157004000	2022年1月30日																		
福岡県	2018年5月15日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04050004000	2025年5月14日																		
長崎県	2018年3月31日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04250004000	2025年3月30日																		
熊本県	2015年8月4日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04355004000	2022年5月17日																		
大分県	2018年2月27日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04452004000	2025年2月26日																		
宮崎県	2018年7月14日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04550004000	2025年7月13日																		
鹿児島県	2021年8月28日	なし	○	○	○	○	○	○	○	○									
04651004000	2028年8月27日																		

■ *は更新手続き中(2022年4月現在)。
 ■ *はその後更新済み。

☆廃棄物処理業者の優良性評価制度における情報開示項目。なお、当社はこの評価制度の基づく情報開示を平成18年3月より実施しています。

◇一般廃棄物収集運搬業

許可区域	許可年月日	積替え 保管行為	対象廃棄物
許可番号	許可の有効年月日		
長崎市	2021年4月27日	なし	一般廃棄物
長崎市 第139号	2023年4月26日		
西海市	2020年3月18日	なし	事業系一般廃棄物
西海市指令環第50号	2022年3月17日		
長与町	2020年4月15日	なし	事業系一般廃棄物 生活系一般廃棄物
長与一廃許可第30号	2022年4月14日		
時津町	2020年4月1日	なし	事業系一般廃棄物
時津一廃許第1号	2022年3月31日		
諫早市	2020年4月1日	なし	一般廃棄物
諫指令第122号	2022年3月31日		

◇第1種フロン類回収業者登録

許可区域	許可年月日	積替え 保管行為	対象廃棄物
許可番号	許可の有効年月日		
長崎県	2017年9月9日	-	CFC・HCFC・HFC
24環政地第106号	2022年9月8日		

*はその後更新済み。

☆廃棄物処理業者の優良性評価制度における情報開示項目。なお、当社はこの評価制度の基づく情報開示を平成18年3月より実施しています。

3.設備等の概要

①運搬車両の種類と台数

2021年9月30日現在

車両形式	最大積載量(kg)	全長×幅×高さ(cm)	台数
トラクター	-	657×250×318	3台
	-	657×249×296	
	-	653×249×301	
セミトレーラ	25,000	930×299×168	2台
	38,800	1190×320×176	
ダンプセミトレーラ	21,500	781×249×348	3台
	21,300	782×249×348	
	28,200	1242×249×261	
7tユニック	6,500	900×237×297	2台
	6,400	975×237×295	
12tユニック	11,900	1197×249×346	1台
3tユニック	2,900	468×169×243	1台
10tダンプ	7,400	785×249×337	10台
	7,400	785×249×337	
	8,600	773×249×330	
	8,500	773×249×327	
	7,600	782×249×338	
	8,200	927×249×335	
	9,200	764×249×338	
	9,200	764×249×338	
	3,950	763×249×340	
	3,953	763×249×340	
10t着脱装置付 コンテナ専用車	10,900	822×249×297	3台
	10,400	904×249×315	
	10,300	901×249×322	
10tバキューム車	8,620	986×249×331	1台
5tバキューム車	4,040	653×221×277	1台
10tクラム	7,300	890×249×357	1台
5tクラム	5,500	689×229×342	4台
	5,500	689×229×345	
	5,700	749×233×339	
	5,700	747×233×346	
4tクラム	1,750	691×223×342	3台
	1,700	692×222×328	
	1,600	691×231×337	
4tダンプ	2,650	552×220×272	4台
	2,650	552×220×272	
	3,700	544×232×271	
	3,700	542×229×273	
5t着脱装置付 コンテナ専用車	5,900	603×219×275	1台
4t着脱装置付 コンテナ専用車	3,950	591×220×245	5台
	3,800	614×218×247	
	3,650	593×219×273	
	3,500	593×219×270	
	3,450	593×219×274	
3tダンプ	3,000	469×169×198	1台
2t着脱装置付 コンテナ専用車	2,000	442×169×195	5台
	2,000	447×169×195	
	2,000	454×170×194	
	2,000	453×169×195	
	2,000	448×169×195	
キャブオーバー	1,250	469×169×196	1台
軽トラック	350	339×147×178	5台
	350	339×147×178	
	350	339×147×179	
	350	339×147×184	
	350	339×147×176	
合計			57台

②積替保管施設 【許可番号 04210004000】

所在地	面積	積替え保管を行う産業廃棄物の種類	積替えのための保管上限	積上上限高	その他
長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地	1.00m ²	燃え殻	1.0m ³	-	屋内保管(容器使用)
	0.25m ²	汚泥	0.2m ³	-	〃
	0.50m ²	廃油	0.4m ³	-	〃
	0.25m ²	廃酸	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	廃アルカリ	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	動植物性残さ	0.2m ³	-	〃
	0.25m ²	鋳さい	0.2m ³	-	〃
	4.50m ²	石綿含有産業廃棄物	3.6m ³	-	屋外保管(容器使用)

③-1 中間処理施設 (長崎県)

産業廃棄物処分業 許可番号 04220004000

許可の年月日 2014年7月24日

許可の有効年月日 2021年5月19日

1 事業の範囲 事業の区分 中間処理

産業廃棄物の種類

処分の方法	産業廃棄物の種類
(1) 破碎 (固定式)	廃プラスチック類、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (以上3種類については廃蛍光管に限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を含む。)
	①廃プラスチック類、②紙くず、③木くず、④繊維くず、⑤ゴムくず、 ⑥金属くず、⑦ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、⑧がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上8種類
(2) 破碎 (移動式)	③木くず、⑦ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず(コンクリート、アスファルトに限る)、 ⑧がれき類 (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上3種類
(3) 破碎・分割	紙くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、がれき類 (以上3種類については廃石膏ボードに限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上3種類
(4) 圧縮	①廃プラスチック類、②紙くず、③繊維くず、④ゴムくず、⑤金属くず (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上5種類
(5) 減容	廃プラスチック類(廃発泡スチロールに限る。) (水銀使用製品産業廃棄物を除く。) 以上1種類

(石綿含有産業廃棄物及び水銀含有ばいじん等を除く。)

(これらの内、特別産業廃棄物であるものを除く。)

(2)事業の用に供するすべての施設

1 廃蛍光管の破碎施設(固定式) (株)セフティ・サポート・サービス製 RDA-55EJ	
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里号1525番地
設置年月日	2004年7月29日
処理能力	廃蛍光管 3.5t/日 (9時間)

2 廃プラスチック類等の破碎施設(固定式) (株)日本プロダクト製 TSG型二軸破碎機 TSG-740			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2015年3月20日		
処理能力	廃プラスチック類		17.6t/日
	紙くず		25.2t/日
	木くず		23.1t/日
	繊維くず		24.1t/日
	ゴムくず		22.2t/日
	金属くず		18.7t/日
	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず		23.7t/日
	がれき類		23.0t/日
	(いずれも1日の稼働時間は9時間)		
許可年月日	2014年4月24日	許可番号	420053231

3 木くずの破碎施設(移動式) (株)小松製作所製 自走式木材破碎 BR200T-2			
保管場所	長崎県長崎市三京町2750番1		
設置年月日	2018年10月3日		
処理能力	木くず		221.4t/日(9時間)
許可年月日	2018年9月19日	許可番号	420016253

4 がれき類等の破碎施設(移動式)			
①本処理施設	(株)小松製作所 BR380JG-3		
②前処理施設	[アタッチメント]オカダアイオン(株)製 OSC-200A		
	[ペースマシン]日立建機(株)製 ZX200-6		
保管場所	長崎県長崎市三京町2750番1		
設置年月日	2018年10月3日		
処理能力	①本処理		1,575t/日(9時間)
	②前処理		240t/日(9時間)
許可年月日	2018年9月19日	許可番号	420017254

5 廃石膏ボードの破碎・分別施設 渡部工業(株)製 RECOM400MS-A型			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1525番地		
設置年月日	2004年3月1日		
処理能力	廃石膏ボード		18t/日(9時間)
許可年月日	2004年2月2日	許可番号	420017138

6 廃プラスチック類等の圧縮施設 渡辺鉄工(株)製 ラージベールLBW-1510-100C			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2017年7月14日		
処理能力	廃プラスチック類		47.7t/日
	紙くず		44.1t/日
	繊維くず		53.1t/日
	ゴムくず		96.3t/日
	金属くず		163.8t/日
	(いずれも1日の稼働時間は9時間)		

7 廃プラスチック類の減容施設 (株)山本製作所製 発砲スチロール減容機 ハイメルターRE-502			
設置場所	長崎県西彼杵郡時津町久留里郷1528番地		
設置年月日	2014年4月14日(2015年4月13日設置場所変更)		
処理能力	廃プラスチック類		0.5t/日(9時間)

③-2 中間処理施設(長崎市)

産業廃棄物処分業 許可番号 07921004000
 許可の年月日 2020年9月10日
 許可の有効年月日 2027年9月9日

1 事業の範囲

事業の区分 産業廃棄物処分業 (中間処理)

処分の方法	産業廃棄物の種類
破砕 (移動式破砕施設を含む)	木くず、金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類 以上4種類 (ただし、施設別に処理できる産業廃棄物の種類は別紙のとおり)
切断	廃プラスチック類、紙くず、木くず、繊維くず、ゴムくず 以上5種類
固化	汚泥(無期汚泥に限る) 以上1種類

(これらの内、石棉含有産業廃棄物、水銀使用製品産業廃棄物、水銀含有ばいじん等及び特別管理産業廃棄物であるものを除く。)

2 事業の用に供する全ての施設

(1)各破砕施設において処理できる産業廃棄物の種類

施設の種類の	廃棄物の種類
破砕施設 日本ニューマチックG-18J	金属くず、ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず、 がれき類
破砕施設 コマツ BR200T-2	木くず
破砕施設 コマツ BR380JG-3	ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず (コンクリート、アスファルトに限る)、がれき類

(2)事業の用に供するすべての施設

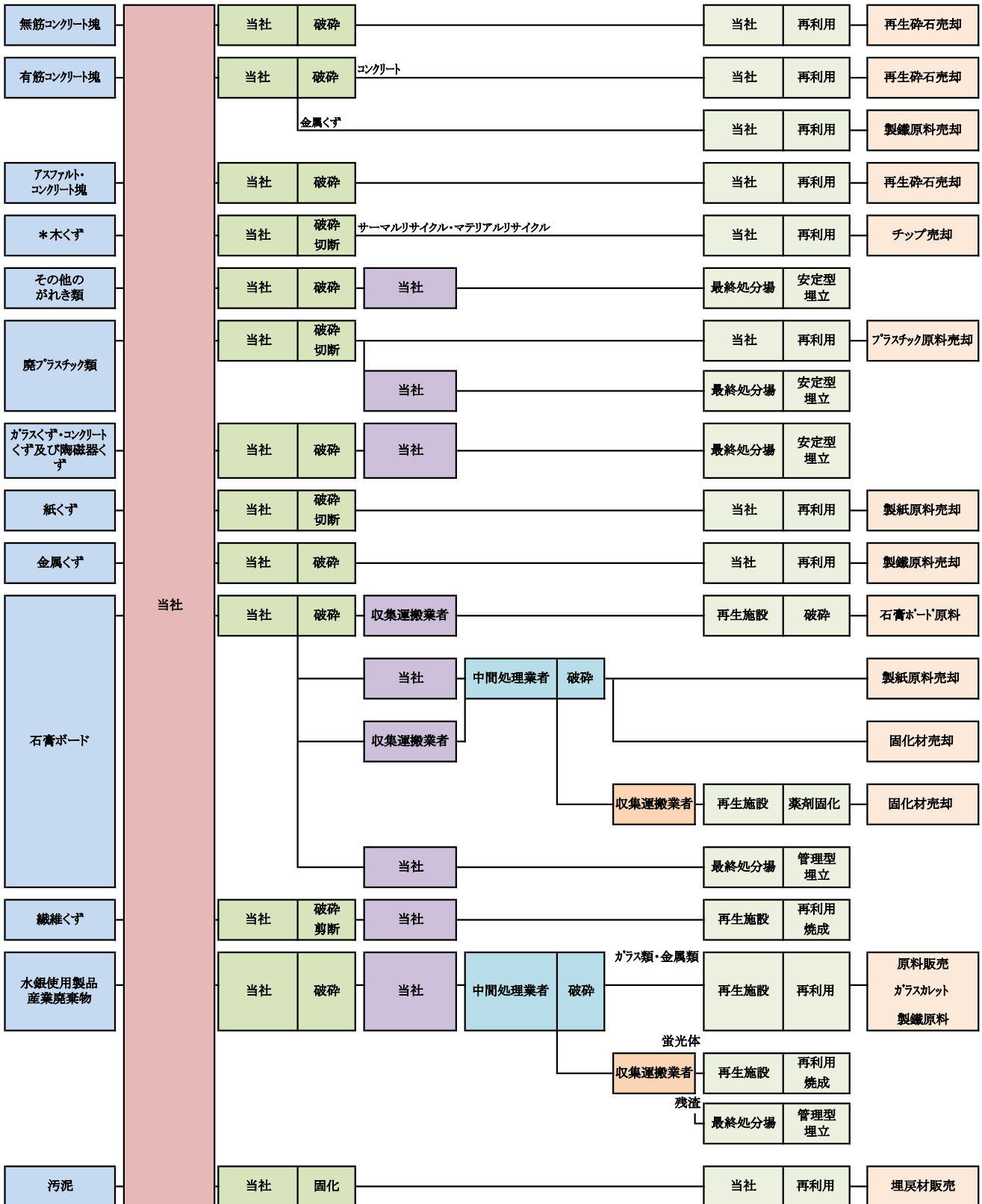
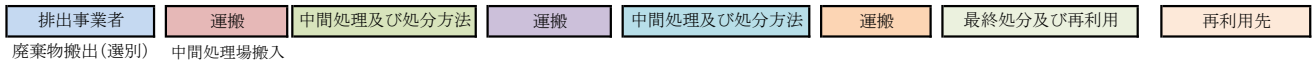
施設の種類の	設置場所 (駐機場)	設置年月日	処理能力
		許可年月日	許可番号
切断施設 (定置式) オノデラ製作所 クロコダイル	長崎県長崎市三京町2750番1	2002年5月23日	198 t / 日
		—	—
破砕施設 (定置, 移動式) 日本ニューマチックG-18J	上に同じ	2003年7月1日	160 t / 日
		2003年7月1日	790017028
破砕施設 (定置, 移動式) コマツ BR200T-2	上に同じ	2018年2月26日	221.4 t / 日
		2018年2月20日	790016077
破砕施設 (定置, 移動式) コマツ BR380JG-3	上に同じ	2018年3月8日	1,575 t / 日
		2018年2月20日	790017078
固化施設 (定置式) 光洋機械産業(株)KBHS1500型	長崎県長崎市園田町243番地22	2016年3月31日	60.7m ³ /日
		—	—

③-3 中間処理施設(佐世保市) 産業廃棄物処分業 許可番号 08022004000

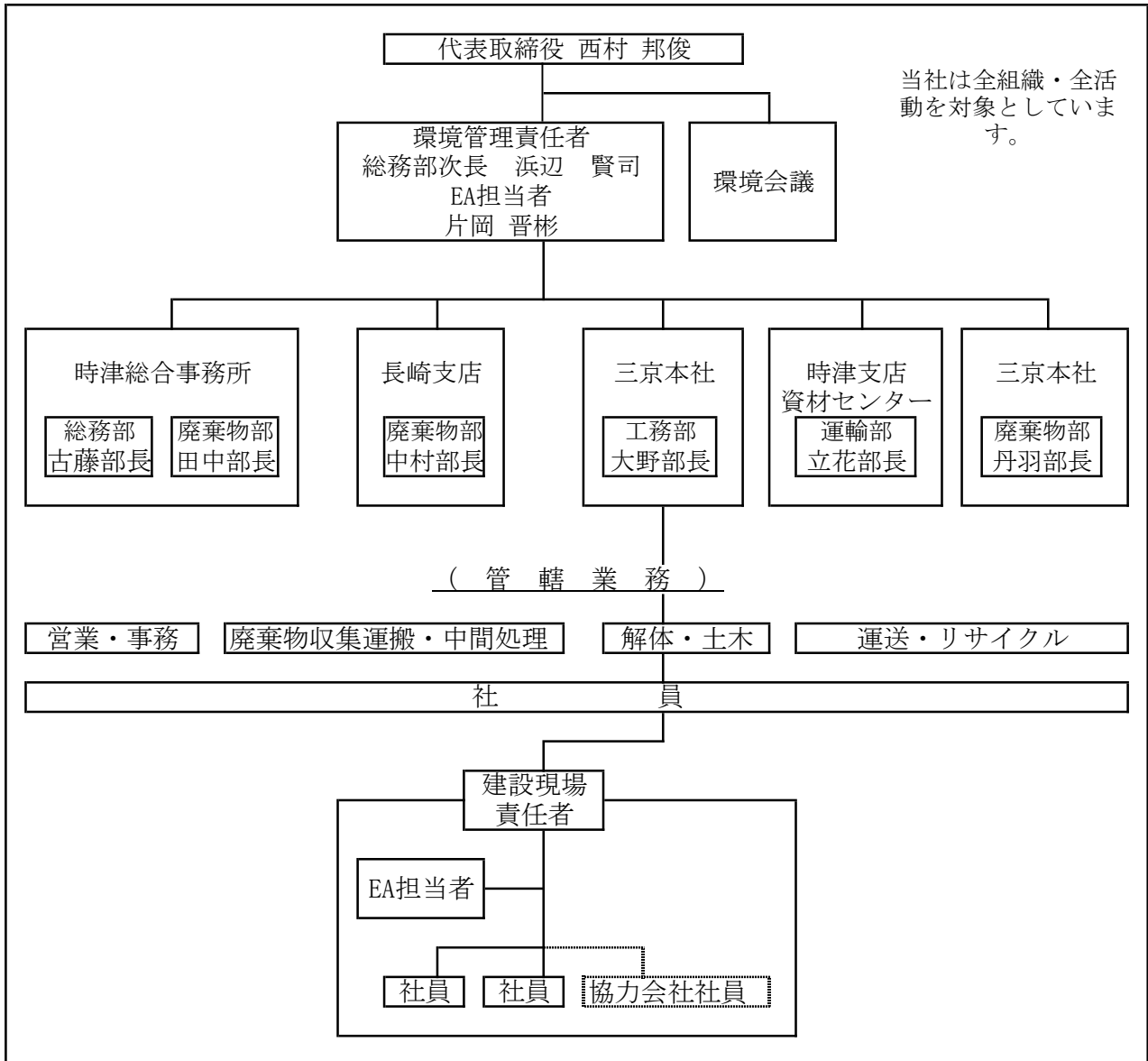
事業の用に供するすべての施設 中間処理施設

施設の種類の	がれき類の破砕設備 (移動式) 小松製作所 BR380JG-3
設置場所 (駐機場所)	佐世保市内の産業廃棄物の排出現場 長崎県長崎市三京町2750番1
設置年月日	2018年9月13日
処理能力	1,575 t / 日 (9時間) 、 (175 t × 時間)
許可番号	佐世保市指令30廃指第39号

4, 産業廃棄物処理工程図(産業廃棄物フロー)



5. 実施体制



【実施体制における役割、責任及び権限】

(1) 代表者（代表取締役）

- ・環境経営方針を策定する。
- ・環境経営目標及び環境活動計画を承認する。
- ・環境管理責任者を任命する。
- ・環境経営システムの構築及び運用、環境目標及び環境行動計画の実施に必要な資源（人的・物的・財務的資源）を用意する。
- ・毎年9月に環境経営システム及び環境経営方針、環境経営目標の見直しを行う。

(2) 環境管理責任者

- ・環境経営システムに関する記録を管理・保存する。
- ・環境管理責任者は環境経営マニュアルに定めた、6、教育・訓練の実施の年間計画の策定、7、社内外における環境コミュニケーションの取りまとめ、9、環境上の緊急事態への対応策を定め、そのための準備や訓練の実施の管理、11、環境関連文書及び記録の作成・整理を行う。
- ・代表者（代表取締役）に代わってエコアクション21ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築・運用し、またその取組状況を確認・評価し代表者に報告する。また、問題点がある場合は必要なのは正及び予防処置を実施し、このことも代表者に報告する。
- ・代表者に代わり、環境経営システム全体の構築・運用に責任を持つとともに、必要な権限を持つ。

(3) 職場リーダー

- ・ 職場リーダーはPDCAサイクルを各職場で回すために指示・監督を行う。
- ・ PDCAサイクルをまわす際は、以下の短期サイクルと1年サイクルを使い分け、各職場からの環境負荷の低減に努める。

<1年サイクル>

- ① PDCAの実施 → ②代表者の見直し → ③システムの修正・追加 →
④環境管理責任者への報告 → ⑤職場リーダー → ⑥環境作業手順書の見直し →①へ

<短期サイクル>

- ①環境作業手順書を作って担当者が作業を実施 → ②各
→ ④担当者はそのアイデア（作業工夫）を職場リーダーに報告 →
⑤職場リーダーはそのアイデア（作業工夫）を勘案し、環境作業手順書に反映
→ ⑥より効率のよい作業を実施 → ②へ

(4) 各担当職員

- ・ 環境作業手順書に従って、環境行動計画における担当環境作業を実施し結果をチェック記録をとり環境管理責任者に報告する。
- ・ 環境への負荷の自己チェックを実施し、その結果を点検の上、環境管理責任者に報告する。

<環境への負荷の自己チェック項目>

- | | | | |
|--------------------|----|--------------------|----|
| ①受入廃棄物量 | 渡瀬 | ⑥アワメーター | 伊藤 |
| ②再資源量（紙、金属、木くず、砕石） | 片岡 | ⑦水使用量（水道、工業用水） | 片岡 |
| ③最終処分量（埋立、焼却、・・・） | 渡瀬 | ⑧電力消費量 | 片岡 |
| ④走行距離 | 伊藤 | ⑨紙使用量 | 渡瀬 |
| ⑤供給燃料量（車両、重機） | 片岡 | ⑩廃棄物排出量（紙、缶、燃えるゴミ） | 桑原 |

- ・ 作業表に担当する作業場での取組結果を示し、環境管理責任者に報告する。

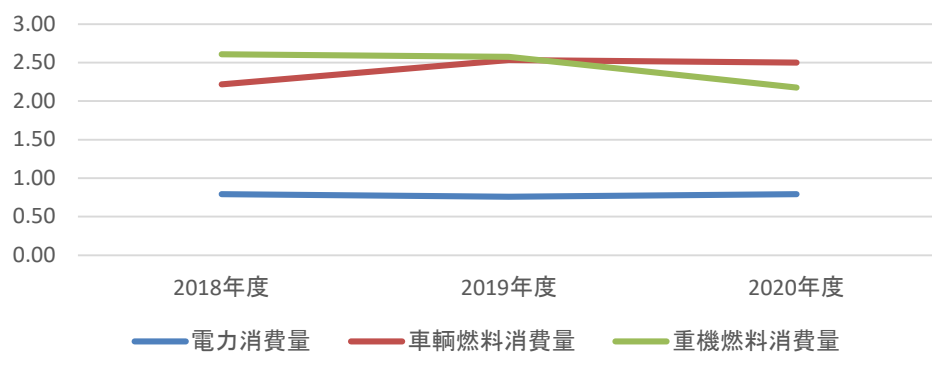
6. 環境への負荷の状況

環境負荷の実績	単位	2018年度	2019年度	2020年度
二酸化炭素総排出量	トン-CO2	2,406	2,625	2,286
受託 収集運搬量 (産廃)	トン	84,816	110,426	89,697
受託 中間処理量	トン	123,575	123,575	106,594
最終処分量	トン	8,870	10,692	11,651
廃棄物排出量	単位	2018年度	2019年度	2020年度
一般廃棄物排出量	トン	26.3	15.14	14.88
産業廃棄物排出量	トン	46,972	34,750	26,968
総排水量 (上・中水)	m3	4,782	2,187	2,596

(二酸化炭素排出係数)	電力	九州電力(株)	0.463 kg-CO2/kWh	2017年度の調整後排出係数
		大和ハウス工業(株)	0.268 kg-CO2/kWh	2019年度の調整後排出係数
	燃料	ガソリン	2.32 kg-CO2/L	
		軽油	2.58 kg-CO2/L	
		灯油	2.49 kg-CO2/L	
		ハイオク	2.32 kg-CO2/L	
	ガス	都市ガス	2.16 kg-CO2/kg	

原単位での比較	単位	2018年度	2019年度	2020年度
売上高	万円	190,093	196,447	186,124
電力消費量	kWh	149,975	149,183	147,643
売上1万円当たりの消費量	kWh/万円	0.79	0.76	0.79
車両燃料消費量	ℓ	422,340	498,435	465,743
売上1万円当たりの消費量	ℓ/万円	2.22	2.54	2.50
重機燃料消費量	ℓ	496,058	505,588	405,354
売上1万円当たりの消費量	ℓ/万円	2.61	2.57	2.18

原単位での比較 売上1万円当たりの消費量
(電力、車両燃料、重機燃料)



7.環境経営目標と主要な環境経営計画の内容

当社は2006年11月にEA21を認証登録以来、全社でEA21活動に取り組んできました。この間当社を取り巻く事業環境も大きく変化しましたので、今後の環境経営目標を見直しました。今後の環境経営目標及び環境経営計画を以下の表に示します。

取組項目		単位	基準	中期目標		重点取組内容	責任者	
			2017年度 (H29年度)	2018年度 (H30年度)	2019年度 (H31年度)			2020年度 (R2年度)
◇ □ 電力消費量の削減	三京本社	kWh	17,806	17,746	17,686	17,626	①室内空調は、夏季は26～28℃、冬季は、20℃以下に努める ②不要時の電源を切る ③電灯他買換えに際し省エネの器具を購入する	各所属長
	時津総合事務所		84,704	84,644	84,584	84,524		
	時津支店		35,853	35,793	35,733	35,673		
	長崎支店		4,800	4,740	4,680	4,620		
	資材センター		3,353	3,293	3,233	3,173		
	建設業		9,994	9,934	9,874	9,814		
	合計kWh		156,510	156,150	155,790	155,430		
	2017年度比		100%	99.8%	99.5%	99.3%		
kWh/万円	1.01	-	-	-				
2017年度を基準に、3年間合計で1,000kWh削減を目指す								
◇ □ エコドライブの推進	三京本社	ℓ	58,071	57,771	57,471	57,171	①運転技能の向上、エコ運転の実行 ②低燃費車への買替 ③定期点検の実施、車内の整理・整頓をする ④事前の準備・確認により無駄の排除 ⑤エアコンスイッチのON・OFF	各所属長
	時津総合事務所		256,794	256,494	256,194	255,894		
	時津支店		83,854	83,554	83,254	82,954		
	長崎支店		11,428	11,128	10,828	10,528		
	建設業		24,835	24,535	24,235	23,935		
	合計ℓ		434,982	433,482	431,982	430,482		
	2017年度比		100.0%	99.7%	99.3%	99.0%		
	ℓ/万円		2.81	-	-	-		
2017年度を基準に、3年間合計で4,500ℓ削減を目指す								
◇ □ 機械の使用燃料の削減	三京本社	ℓ	205,780	205,480	205,180	204,880	①重機の省エネ機導入 ②作業後又は始業時の点検整備 ③効率を考えた動きの徹底 ④穏やかな操作、適切なアクセルワークを心がける ⑤アイドル・ストップの徹底	各所属長
	時津総合事務所		105,618	105,318	105,018	104,718		
	時津支店		15,920	15,620	15,320	15,020		
	長崎支店		1,155	855	555	255		
	建設業		93,331	93,031	92,731	92,431		
	合計ℓ		421,804	420,304	418,804	417,304		
	2017年度比		100%	99.6%	99.3%	98.9%		
	ℓ/万円		2.73	-	-	-		
2017年度を基準に、3年間合計で4,500ℓ削減を目指す								
節水活動の推進	三京本社	m ³	114	108	102	96	①流しっぱなしにしない ②洗車時の使用量を減らす(バケツ等の使用) ③水漏れの点検(パッキン等)	各所属長
	時津総合事務所		729	723	717	711		
	時津支店		254	248	242	236		
	長崎支店		0	0	0	0		
	資材センター		383	377	371	365		
	建設業		1589	1,583	1,577	1,571		
	合計m ³		3069	3039	3009	2979		
	2017年度比		100%	99%	98%	97%		
m ³ /万円	0.02	-	-	-				
売上1万円当りの消費量								
廃棄物の削減	三京本社	t	0.40	0.40	0.39	0.39	①社内のペーパーレス化を進め紙の使用量を減らす ②分別排出及び再資源化に努めて、最終処分量の減量を行う	各所属長
	時津総合事務所		1.84	1.82	1.80	1.78		
	時津支店		1.44	1.43	1.41	1.40		
	長崎支店		0.12	0.12	0.12	0.12		
	建設業		0.00	0.00	0.00	0.00		
	合計t		3.80	3.76	3.72	3.69		
	2017年度比		100%	99%	98%	97%		
	2017年度を基準に、現状維持を目指す。							
◇ □ リサイクル活動の推進	%	89.8	90.7	91.6	92.5	①選別の徹底と、再資源化率の向上を図る ②廃プラ他リサイクルの推進	EA担当	
	2017年比	100%	101%	102%	103.0%			
	石膏ボード、廃プラ等のリサイクルの向上を行い、上記の通りの目標を設定する							
◇ □ 二酸化炭素排出量CO ₂ の削減	産廃業	1,967	1,949	1,930	1,912	①効率的な回収ルートの研究をして、車両燃料を削減する ②低燃費の機械、車両導入	環境管理責任者	
	建設業	320	316	312	307			
	合計t-CO ₂	2,287	2,265	2,242	2,219			
	2017年比	100%	99.0%	98.0%	97.0%			
2017年度を基準に、上記の通り目標を設定する								
化学物質の適性管理	塗料等の適性管理					①購入量・使用量の把握 ②安全データシートの入手		

*環境目標の設定は2017年度(29.10～30.9)の実績を基準年度としている。

*購入電力の二酸化炭素排出係数は、九州電力、2017年度の調整後排出係数0.463(kg-CO₂/kWh)と、一部大和ハウス工業(株)2019年度の調整後排出係数0.268(kg-CO₂/kWh)使用して算出しています。

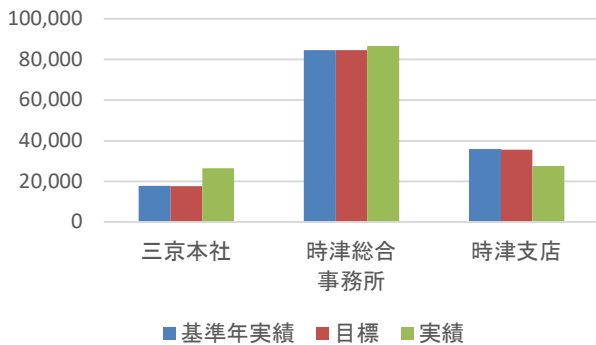
8.環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況及びその評価結果

・自らが生産・販売・提供する製品及びサービスに関する項目：◇産廃業、□建設業

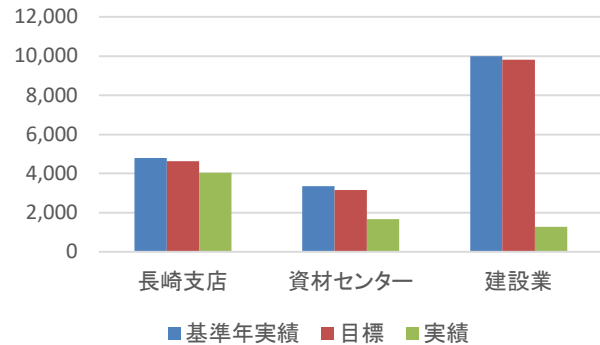
評価の基準	達成率%		評価	
	111～	☆	適合	
	101～110	◎		
	96～100	○		
	91～95	△		
	81～90	▲		
～80	×	不適合		

取組項目	単位	基準	2020年度(R2年度)		達成率 A/B %	評価	評価コメント・次年度の取組み	
		2017年度 (H29年度)	目標(A)	実績(B)				
◇ □ 電力消費量の削減	三京本社	kWh	17,806	17,626	26,494	66.5	×	全体として目標値を達成できたが、三京本社、時津総合事務所では達成できなかった。三京本社では昨年よりも増加している。次年度は目標値を再設定して削減に取り組む。
	時津総合事務所		84,704	84,524	86,619	97.6	○	
	時津支店		35,853	35,673	27,538	129.5	☆	
	長崎支店		4,800	4,620	4,042	114.3	☆	
	資材センター		3,353	3,173	1,673	189.7	☆	
	建設業		9,994	9,814	1,277	768.5	☆	
	合計kWh		156,510	155,430	147,643	105.3	◎	
	2017年度比		100.0%	99.3%	94.3%	-		
2017年度を基準に、3年間合計で1,000kWh削減を目指す								

電力消費量

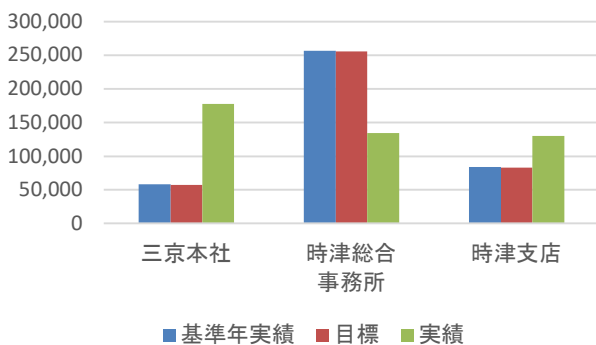


電力消費量

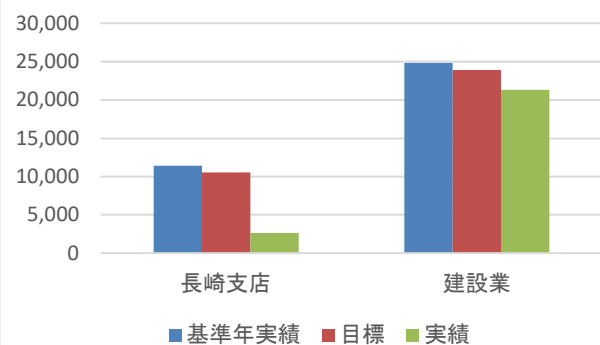


◇ □ エコドライブの推進	三京本社	ℓ	58,071	57,171	177,530	32.2	×	目標値は達成できなかったが、全体として昨年よりは削減することができた。車両数も増加しているが社員一人ひとりのエコドライブ意識をより高めて、教育を図る。
	時津総合事務所		256,794	255,894	134,233	190.6	☆	
	時津支店		83,854	82,954	130,003	63.8	×	
	長崎支店		11,428	10,528	2,648	397.6	☆	
	建設業		24,835	23,935	21,329	112.2	☆	
	合計ℓ		434,982	430,482	465,743	92.4	△	
	2017年度比		100.0%	99.0%	107.1%	-		
	2017年度を基準に、3年間合計で4,500ℓ削減を目指す							

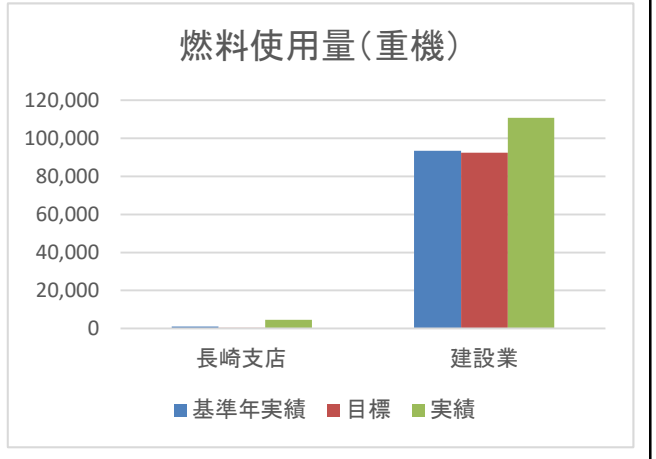
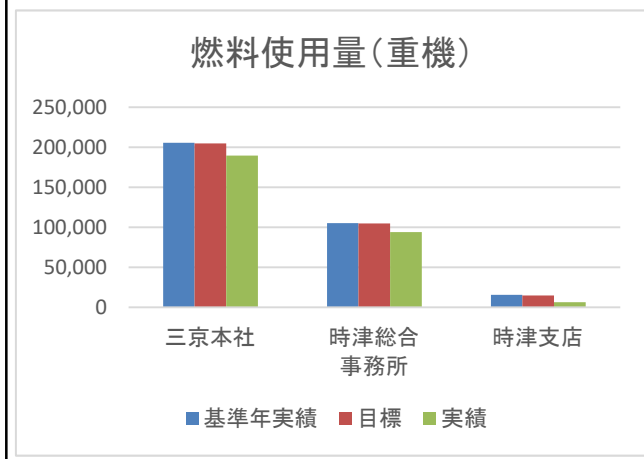
燃料使用量(車両)



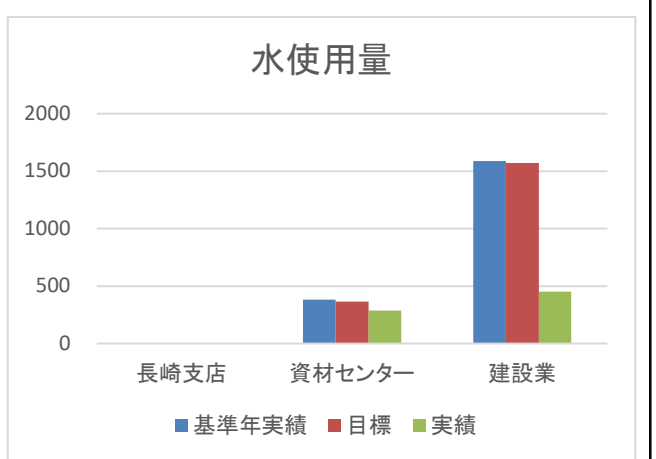
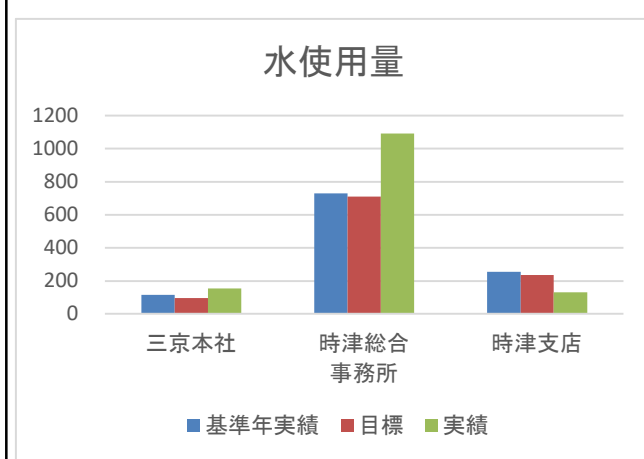
燃料使用量(車両)



◇ □ 機械の使用燃料の削減	三京本社	205,780	204,880	189,998	107.8	◎	昨年より削減することもでき、目標値をクリアすることができた。長崎支店では次年度より目標値を再設定する。この調子で社員の意識向上、オペレータのレベルアップに努める。
	時津総合事務所	105,618	104,718	93,966	111.4	☆	
	時津支店	15,920	15,020	6,786	221.3	☆	
	長崎支店	1,155	255	4,692	5.4	×	
	建設業	93,331	92,431	110,842	83.4	▲	
	合計ℓ	421,804	417,304	406,284	102.7	◎	
	2017年度比	100.0%	98.9%	96.3%	-		
	2017年度を基準に、3年間合計で4,500ℓ削減を目指す						



節 水 活 動 の 推 進	三京本社	114	96	154	62.3	×	全体として目標値を達成することができた。事務所ごとに見ると目標値を達成できた所、できなかった所で大きな差が生じているので目標値の再設定を行う。次年度も節水意識の周知等、社員教育を行う。
	時津総合事務所	729	711	1093	65.1	×	
	時津支店	254	236	132	178.8	☆	
	長崎支店	0	0	0	0	-	
	資材センター	383	365	289	126	☆	
	建設業	1589	1571	453	346.8	☆	
	合計m ³	3069	2979	2121	140.5	☆	
	2017年度比	100.0%	97.1%	69.1%	-		
売上1万円当りの消費量							



廃棄物の削減	三京本社		0.40	0.39	1.61	24.1	×	目標値を達成することができなかった。目標達成できた事務所もあるが、次年度は目標値の再設定を行い、分別の意識を高めるよう努めていく。	
	時津総合事務所	t	1.84	1.78	1.26	141.7	☆		
	時津支店		1.44	1.40	0.37	377.5	☆		
	長崎支店		0.12	0.12	0.60	19.4	×		
	建設業		0.00	0.00	0.00	0.0	-		
	合計t		3.80	3.69	3.84	96.0	○		
	2017年度比		100.0%	97.0%	101.1%	-			
2017年度を基準に、現状維持を目指す。									
◇□リサイクル活動の推進	%		89.8	92.5	89.1	96.3	○	目標値をわずかにクリアすることができなかった。	
	2017年度比		100.0%	103.0%	99.2%	-			
	石膏ボード、廃プラ等のリサイクルの向上を行い、上記の通りの目標を設定する								
◇□二酸化炭素排出量CO ₂ の削減	産廃業		1967	1,912	1,949.1	98.1	○	目標値をクリアできなかったが昨年よりも削減できた。社員数や車両機械類は増加しているが二酸化炭素排出量は削減でき、基準値とほぼ同値まで削減できた。次年度もこの調子で削減に取り組む。	
	建設業		320	307	337.4	91.0	△		
	合計t-CO ₂		2287	2,219	2,286.5	97.0	○		
	2017年度比		100%	97%	100%				
2017年度を基準に、上記の通り目標を設定する									
化学物質の適性管理	塗料等 化学物質の 適性管理						毎月の購入量の記録をつけて管理した。安全データシートも取り寄せた。次年度も継続して行う。		

評価の基準	達成率%	評価	
	111~	☆	適合
101~110	◎		
96~100	○		
91~95	△	不適合	
81~90	▲		
~80	×		

9.環境コミュニケーションの記録

・内部コミュニケーション

実施日	件名
4月24日 11月6日	2020年度エコアクション21取組結果報告会
内容/記録 ・環境会議としてエコアクション取組結果報告会を年2回実施。(半期、全期) ・議事録を整理番号(書類審査15-1、15-2)に作成。	
実施日	件名
-	その他実施事項
内容/記録 ・環境活動レポートを各事業所(三京本社、時津総合事務所、時津支店、長崎支店)へ掲示 ・弊社安全衛生委員会内でヒヤリハットの報告、周知(毎月第一金曜日実施)	

・外部コミュニケーション

実施日	件名
毎週土曜日	事業所周辺の清掃活動
内容/記録 ・毎週土曜日、工場周辺の清掃活動の実施、その他アダプトプログラムへ参加	
実施日	件名
-	その他実施事項
内容/記録 ・廃棄物の受入証明書の発行(取引先からの要望、随時対応中) ・処理場視察(取引先からの要望、随時対応中) ・処理場視察(行政による立ち入り検査、毎月実施中) ・処分場視察(最終処分場(弊社からの運搬先)へ視察、年一回実施)	

～ 工場周辺の清掃活動の様子 ～



10.環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟などの有無

当社は、環境活動の取り組みの一環として、定期的に環境関連法規の遵守状況を確認しており環境関連法規への違反はありません。また関係機関からの指摘事項、その他訴訟等も過去3年間ありません。

2022年4月2日

株式会社 西菱環境開発
環境管理責任者 浜辺 賢司

11. 代表者による全体の取組状況の評価と見直し・指示

(評価・見直し)

目標値を達成できた所、できていない所もあるが、全体として大幅な差はみられず、車両や機械類は増加している中、環境負荷の削減に努める事が出来たと考える。事務所ごとの目標値に対して結果の数値が大幅に差が生じている為次年度は目標値を再設定して、削減に努める。

人手不足など業界的に厳しい現状ではあるが、エコアクションでの活動は会社の現状を知るツールにもなっているので、環境配慮に努めながら会社を発展させていく。

次年度も原単位での比較を用いてエコアクションに取り組む。経営システムについても引き続きこれまで通り取り組む。

2022年4月2日

株式会社 西菱環境開発
代表取締役 西村 邦俊

情報公開

当社の廃棄物に関する情報は、産廃ネット情報開示システム<http://www.sanpainet.or.jp>で公開しています。環境活動レポートは、当社事務所にて公開しています。